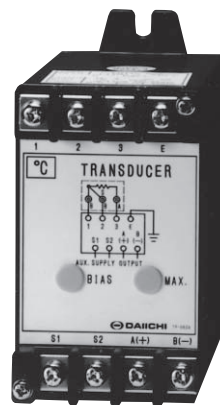


抵抗温度トランスデューサ  
RHTT2-82A  
RHTT2-83A (DC110V電源)



RHTT2-82A  
(120×56×130mm/600g)

■用途

JISに基づく3線式測温抵抗体の抵抗値を入力とし、絶縁して温度に比例した直流信号に変換します。

■特長

- 耐電圧AC2,000V(入力、出力、補助電源、アース相互間)を満足します。
- インパルス耐電圧5kV 1.2/50 $\mu$ s正負極性 各3回(電気回路、アース間)を保証しています。
- 出力線間サージ保護付(2,000A $\pm$ 8/20 $\mu$ s)、出力を遠方へ直送できます。
- 定電圧、定電流出力です。

■仕様一覧

測温抵抗体の種類	温度スパン(規定電流)	入力※	出力(負荷抵抗)	補助電源	共通仕様
①: Pt, 100 $\Omega$ at 0 $^{\circ}$ C	① { 100 $^{\circ}$ C以上(2mA) 50 $^{\circ}$ C以上(5mA)	A1: 0~50 $^{\circ}$ C C5: -20~100 $^{\circ}$ C	①: DC0~100mV (200 $\Omega$ 以上)	①: AC100V $\pm$ 15%, 50/60Hz	許容差: $\pm$ 0.5% 応答時間: 1秒以下/99% 消費VA: AC電源 3.5VA DC電源 3.5W DC110V 4.5W 質量: 600g
②: Pt, 50 $\Omega$ at 0 $^{\circ}$ C		A2: 0~60 $^{\circ}$ C C6: -20~120 $^{\circ}$ C			
③: Cu, 100 $\Omega$ at 0 $^{\circ}$ C	A3: 0~80 $^{\circ}$ C D1: -30~50 $^{\circ}$ C	③: DC0~5V (1k $\Omega$ 以上)	③: AC200V $\pm$ 15%, 50/60Hz		
④: Cu, 50 $\Omega$ at 0 $^{\circ}$ C	A4: 0~100 $^{\circ}$ C D2: -30~60 $^{\circ}$ C	④: DC0~10V (2k $\Omega$ 以上)	④: AC220V $\pm$ 15%, 50/60Hz		
⑤: Cu, 25 $\Omega$ at 0 $^{\circ}$ C	② { 200 $^{\circ}$ C以上(2mA) 100 $^{\circ}$ C以上(5mA)	A5: 0~120 $^{\circ}$ C D3: -30~80 $^{\circ}$ C	⑤: DC1~5V (1k $\Omega$ 以上)	⑤: DC 24V $\pm$ 15%	
⑥: Cu, 10 $\Omega$ at 0 $^{\circ}$ C	④ { 100 $^{\circ}$ C以上(5mA) 50 $^{\circ}$ C以上(10mA)	A6: 0~150 $^{\circ}$ C E1: -50~50 $^{\circ}$ C	A: DC0~1mA (10k $\Omega$ 以下)	⑥: DC 48V $\pm$ 15%	
⑦: Cu, 50 $\Omega$ at 25 $^{\circ}$ C	⑤ { 50 $^{\circ}$ C以上(10mA) 200 $^{\circ}$ C以上(5mA)	A7: 0~200 $^{\circ}$ C E2: -50~60 $^{\circ}$ C	B: DC0~5mA (2k $\Omega$ 以下)	⑦: DC110V (88~143V)	
⑧: Cu, 25 $\Omega$ at 25 $^{\circ}$ C	⑥ { 100 $^{\circ}$ C以上(10mA)	A8: 0~300 $^{\circ}$ C E3: -50~80 $^{\circ}$ C	C: DC0~10mA (1k $\Omega$ 以下)	⑧: 上記以外	
⑨: Cu, 10 $\Omega$ at 25 $^{\circ}$ C		B1: -10~40 $^{\circ}$ C E4: -50~100 $^{\circ}$ C	D: DC0~16mA (600 $\Omega$ 以下)		
⑩: 上記以外		B2: -10~50 $^{\circ}$ C E5: -50~120 $^{\circ}$ C	E: DC1~5mA (2k $\Omega$ 以下)		
		B3: -10~60 $^{\circ}$ C E6: -50~150 $^{\circ}$ C	F: DC4~20mA (500 $\Omega$ 以下)		
		C1: -20~40 $^{\circ}$ C F1: -70~30 $^{\circ}$ C	⑩: 上記以外		
		C2: -20~50 $^{\circ}$ C F2: -70~80 $^{\circ}$ C			
		C3: -20~60 $^{\circ}$ C G1: -100~100 $^{\circ}$ C			
		C4: -20~80 $^{\circ}$ C Q0: 上記以外			

- 測温抵抗体使用温度範囲Ptは-200~+650 $^{\circ}$ C、Cuは-25~+120 $^{\circ}$ Cです。Niも製作できます。
- 電流出力の解放: 電流出力端子は常時解放状態で使用しても問題ありません。なお出力端子には約15Vの電圧が発生します。
- DC110V電源は形名がRHTT2-83Aになります。

●リニアライザ内蔵

測温抵抗体の抵抗値は温度に比例していません。リニアライザにて温度に比例した出力に変換します。

●バーンアウト内蔵

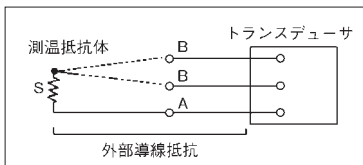
測温抵抗体の断線を検知して出力を(+)側に振り切れさせます。ご指定により(-)側振り切れも製作いたします。

●規定電流

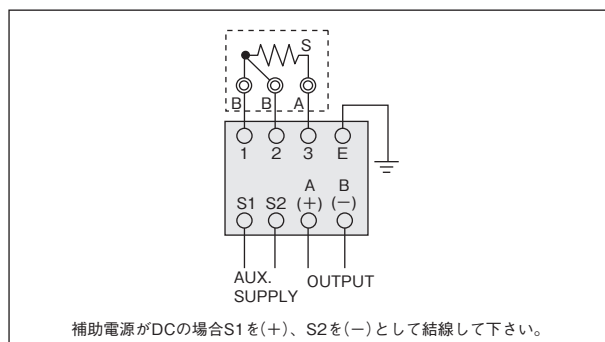
規定電流は測温抵抗体に流し込む電流で、それによる電圧降下にて抵抗値変化を測定しています。Ptの場合の標準規定電流は2mAですが、ご指定により5mAも製作いたします。

●外部導線抵抗補償回路内蔵

外部導線抵抗とは、抵抗素子Sの抵抗値を除いた導線の抵抗値です。外部導線抵抗の影響は、各導線の抵抗値が



■結線図 (外形図はP33をご覧ください。)



等しい場合には補償してありますが、異なる場合には誤差となります。一般に導線のバラツキを配慮して、下記表の範囲内でご使用下さい。

測温抵抗体	外部導線抵抗	
	入カスパン100 $^{\circ}$ C以上	入カスパン50 $^{\circ}$ C以上100 $^{\circ}$ C未満
Pt 100 $\Omega$	10 $\Omega$ 以下/1線	5 $\Omega$ 以下/1線
Pt 50 $\Omega$	5 $\Omega$ 以下/1線	2.5 $\Omega$ 以下/1線
Cu 100 $\Omega$	10 $\Omega$ 以下/1線	5 $\Omega$ 以下/1線
Cu 25 $\Omega$	2.5 $\Omega$ 以下/1線	1 $\Omega$ 以下/1線
Cu 10 $\Omega$	1 $\Omega$ 以下/1線	-

■ご注文時の指定事項

●指定事項

形名: RHTT2-82A  
RHTT2-83A  
(DC110V電源)

仕様番号: 1 A 4 F 1  
↑測温 ↑入力 ↑出力 ↑補助  
抵抗体の種類 電源